

「よき訪れ」は、まったく
思いがけずやってくる。長男
あての一枚のクリスマス・カ
ードは、私たち家族にとって
思いがけない喜ばしいニュー
スの叫びとなって周りに広が
っていった。

清水さん、本当におめで
とう。まさか、教皇さまの御
手から叙階されるなんて!!
私たち家族は、あなたのだ
さったそのニュースの誇らし
さに包まれて、今、幸せにみ
なみちでいます。

風戸(ふうり)さんのお名
前も「カトリック新聞」で拝
見いたしました。そして多く
の方が二十五日、長崎の地で
司祭になられることを知り、
心がしめつけられ、涙があふ
れ出し、喜びに言葉がありません。

新司祭への祝辞

藤屋 紀子

光はこの世に入ってきてい
ます。「その長さと同幅と高さ
とは、いずれも同じである」
(黙示録21・16)。
キリストの長さまで、キリ
ストの幅まで、キリストの高
さまでその生命を成長させ、

連ねさせてください。そこに
新しいエルサレムが展開され
ます。その生命の充満と確信
を、私たちの響き渡る叫びと
してください。未来の不安に
立ち向かう勇気を、私たちに
与えてください。
あなた方の存在は、私たち

の夜が、真夜中の何千倍も暗
くなってしまう時、この宇宙
に一つの偉大な恵み深い力な
るお方がいらして、その名を
神ということ、そのお方こそ
道なき所に道をひらき、暗黒
の昨日を輝かしい明日に変え

る力を持っておられることを
思い起こさせるものとなりま
すように。

私たちもまた、祝福された
この日に、日々の生活の中で
ともどもに「光」を仰ぎ、主
の前にこの身を素直に置き、
持てる一番よいものをささげ
ましょう。

そして、思いの庭で、魂を
高く天にあげ、最もうるわし
い、新しいエルサレムに入り
ましょう。あなた方に連れられ
て。栄光の王が入られる門の
中に。その庭で、私たちの愛
を語りましょう。夢を語りま
しょう。神からくださるその
喜びを、ともに歌いしまし
ょう。